

撮影するだけで豚の体重推定が可能な 非接触型体重推定装置「Hapimo P-Scale」の販売開始 ～体重測定作業の大幅な労力軽減に寄与します～

株式会社ノア(本社:茨城県つくば市、代表取締役:太田初)は、豚を撮影するだけの簡単なアクションで体重推定ができる体重推定装置「Hapimo P-Scale」を2021年5月から発売開始いたします。



Hapimo P-Scale の特徴

1. Gun タイプ形状により片手操作が可能

撮影後、表示される豚の体重に応じて、もう片方の手に持ったスプレーでマーキング(出荷の判定マーク等)するというような使い方が可能です。

2. 動いている豚も撮影可能

シャッタースピードが1/30秒以下のため、動いている豚も測定できます。

3. 低い誤差率

実績値として、体重計で測定した体重値と比較して、平均誤差が3%以内となっています。



Hapimo P-Scale 誕生の経緯

株式会社ノアは、豚の体重測定の際の労力を減らしたいという養豚現場のニーズに応えるため、2015年より3Dスキャナを応用した豚の体重推定装置の開発に取り組んできました。2018年には家畜研究の専門家である国立大学法人帯広畜産大学、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構、株式会社ホクチクの協力を得て、牛、馬を対象に加えた体重推定装置の開発が開始されました。また、同年、経済産業省の戦略的基盤技術高度化支援事業に採択されたことにより、開発は加速され、このたび豚用の体重推定装置が先行して製品化されました。



Hapimo P-Scale の用途例

1. 体重測定を行わず出荷している養豚業者における、出荷ジャッジのための体重把握用途
2. 豚衡機を使った体重測定を行っている養豚業者における、簡易な代替測定用途
3. 肥育途中の体重把握用途

【Hapimo P-Scale 製品概要】

<メーカー希望小売価格>： 104 万 5000 円(税込)

<主な仕様>

- ・外形サイズ： 132 mm × 94 mm × 186 mm(持ち手部分除く)
- ・重量： 900 g
- ・シャッタースピード： 1/30 秒以下
- ・バッテリー： 充電により繰り返し使用可能／撮影現場で簡単に交換可能

【株式会社ノア 会社概要】

<代表者> 太田 初

<所在地> 本社 つくば市／技術開発センター 札幌市

<設立> 1993 年 3 月

<資本金> 1,300 万円

<事業内容> 3D スキャナ製造販売、3D データアプリケーションシステム開発ほか

<URL> <http://www.kknoa.co.jp>

【お問い合わせ先】

株式会社ノア広報担当： 太田里美

E-mail: info@kknoa.co.jp

Tel. 029-859-1577 Fax. 029-863-2210